



2020年9月期

決算説明資料

アイビーシー株式会社

証券コード：3920

2020年11月12日

I. 当社成長に向けて	P. 2
II. 2020年9月期通期 連結決算概況	P. 7
III. 2020年9月期の取り組み	P.12
IV. 2021年9月期業績予想	P.22
Appendix	P.24

# I. 当社成長に向けて

※IBC

- 当社の強みと方向性の確認
  - 監視データ及び解析の蓄積からのソリューションサービス提供
  
- 設立20周年となる第20期を前に以下の施策を行う
  - ✓ 経営理念・ビジョン・ミッションの再定義
  - ✓ 中期経営計画（3年）の策定
  
- 今年度の課題認識と対策については以下の通り
  - ✓ 顧客対応
    - ⇒ 営業教育の充実と戦略・戦術の策定及び徹底
  - ✓ Kusabi展開
    - ⇒ マーケティングと歩調を合わせた展開
  - ✓ 人財
    - ⇒ 採用・育成強化

## • 経済情勢

- ✓ 米中貿易摩擦をめぐる動向や新型コロナウイルス感染症の世界的規模での拡大による景気減速等を受け、先行きの不透明感が高まる。

## • 業界動向

- ✓ サイバーセキュリティ強化、「働き方改革」およびデジタルトランスフォーメーション（DX）の推進・展開といった社会的な要因によるITインフラ投資が増加。

- ✓ 複雑化するクラウド環境（マルチクラウド、ハイブリッドクラウド）におけるITシステムの運用管理需要の増加とITオペレーション分析需要の拡大が続く。

1. お客様に寄り添ったITシステム運用課題の把握とソリューションサービスの提供
  - ✓ 営業現場によりコミットし、自らの体験・経験を含めた営業教育を開始
2. 販売チャネルの拡充
  - ✓ DX進展等に伴い、ITシステム監視需要が高まる領域（文教・公共等）へのアプローチ強化
3. 「System Answer シリーズ」のブランディング強化、認知度向上、提供形態拡充及び新機能実装
4. 次世代MSPサービス「SAMS」とAIを融合した次世代型新サービスの開発
5. IoTセキュリティ基盤サービス「kusabi」の本格展開
  - ✓ IoTのみならず広くDXへの展開をにらみ、マーケティング部門と共に実証実験に留まらない展開を図る
6. 人材の確保と育成強化
  - ✓ 社長直轄組織として人財推進部を設置し、人財採用を含め強化を図る

- 社会（Social）

- ✓お客様からの視点
- ✓従業員の視点
- ✓社会からの視点

「あれば良い」⇒「**社会に貢献**」し**持続的な成長**へ

- ガバナンス（Governance）

- ✓上場企業としての基礎⇒管理部門強化

- 環境（Environment）

## Ⅱ. 2020年9月期 連結決算概況





	19/9期 連結累計期間	20/9期 連結累計期間	前年同期比 (%)	(単位：百万円)
売上高	1,833	<b>1,946</b>	6.2	
売上総利益	1,281	<b>1,315</b>	2.6	
販売管理費	1,037	<b>1,116</b>	7.7	
営業利益	244	<b>198</b>	△18.7	
営業利益率	13.3%	<b>10.2%</b>		
経常利益	223	<b>174</b>	△22.0	
親会社株主に帰属 する四半期純利益	134	<b>△45</b>	—	

- ✓ 売上高は、ライセンス販売においてコロナウィルス感染症の影響による新規案件獲得が停滞する一方、SAMSサービスやIBCソリューション等が順調に拡大し、前年同期比6.2%増の1,946百万円。
- ✓ 売上総利益はライセンス販売の停滞の影響を受け、前年同期比2.6%増の1,315百万円。
- ✓ 営業利益は2020年6月に売却したiChainの影響がおよそ128百万円と大きく、前年同期比18.7%減の198百万円。
- ✓ 子会社2社の事業を見直した結果、のれん、ソフトウェア及びソフトウェア仮勘定の減損処理等204百万円の特別損失を計上、親会社株主に帰属する純損失が45百万円。

（単位：百万円）

	19/9期	20/9期	前年同期比 （%）
ライセンスの販売	1,029	<b>1,019</b>	△1.0
サービスの提供	284	<b>384</b>	35.1
その他物販等	421	<b>426</b>	1.2
合 計	1,735	<b>1,829</b>	5.4

- ✓ ライセンスの販売は、新型コロナウイルス感染症の影響による新規顧客獲得のための展示会中止やシステム現場への往訪制約等によりほぼ横ばいにて推移したことにより1.0%減。
- ✓ サービスの提供は、「SAMS」サービスの順調な拡大に加え、ITインフラ管理強化支援キャンペーン等の取り組みもあり、お客様のシステムにて発生する構築・運用サポート対応により35.1%増。
- ✓ その他物販等は、システム周辺機器及びサービスの多様なラインアップを揃えた「IBCソリューション」の提案やナビプラス株式会社より譲り受けたSSLサーバー証明書クーポン販売により1.2%増。

	19/9期 連結累計期間	20/9期 連結累計期間	前年同期差額	(単位：百万円)
流動資産	1,972	<b>2,562</b>	590	
（内、現金及び預金）	925	<b>1,229</b>	304	
固定資産	704	<b>482</b>	△222	
資産合計	2,676	<b>3,045</b>	368	
流動負債	953	<b>1,102</b>	149	
固定負債	95	<b>402</b>	306	
負債合計	1,049	<b>1,505</b>	456	
株主資本	1,629	<b>1,542</b>	△86	
その他	△2	△3	△1	
純資産合計	1,627	<b>1,539</b>	△88	
負債純資産合計	2,676	<b>3,045</b>	368	

- ✓ 新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、長期借入金500百万円を新規に借り入れたことにより、負債が456百万円増。
- ✓ 子会社事業の見直しを行った結果、のれんの償却及び減損・ソフトウェア及びソフトウェア仮勘定の減損等により、無形固定資産が183百万円減。持分法適用子会社の時価反映により投資有価証券が29百万円減等により、投資その他が30百万円減。結果、固定資産222百万円減。
- ✓ 流動資産は現預金304百万円増、売掛金245百万円増。

	19/9期 連結累計期間	20/9期 連結累計期間	前年同期差額	(単位：百万円)
営業キャッシュ・フロー	△11	<b>84</b>	96	
投資キャッシュ・フロー	△415	△ <b>142</b>	273	
財務キャッシュ・フロー	407	<b>361</b>	△46	
ROE (%)	8.2	△ <b>2.9</b>	△11.1	
配当金 (円)	—	—	—	

## • 連結キャッシュ・フロー

- ✓ 全体のキャッシュ・フローは改善。

## • ROE

- ✓ 子会社事業見直し等に伴い、親会社株主に帰属する当期純損失を計上し、マイナス。

## • 配当

- ✓ 株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題と認識しており、今後の業績の推移や財務状況等を考慮した上で将来の事業展開のための内部留保等を総合的に勘案しながら配当を検討していく方針であります。
- ✓ 未だ成長過程にあると認識しており、事業成長のための新規投資等に充当することを優先し、2020年9月期における剰余金の配当につきましては、引き続き無配とさせて頂きたく存じます。

## Ⅲ. 2020年9月期の取り組み



年月日	イベント
2019/11/1	自己株式（2019/9/5開示）取得終了
2019/11/29	パロパルトネットワークス社の次世代ファイアウォールPAシリーズに関するアセスメントサービス及びログ解析サービスを開始
2020/2/26	複数のシステム情報管理ソフトウェアを一括管理できるマルチテナント対応製品「System Answer G3-XC」を販売開始
2020/4/1	クラウド型情報管理サービス「System Answer G3 on SAMS」の無料提供キャンペーンを開始（～6/末）
2020/4/14	IoTBASEとOracle Blockchain Platform Cloudを活用したIoTセキュリティサービス提供に向けて業務提携を開始
2020/5/1	リモートワーク急増に伴うICTインフラ管理強化を支援～「System Answer G3」「System Answer G3 on SAMS」「System Answer G3-XC」無料提供キャンペーン（～7/末）
2020/5/13	第2四半期決算発表延期
2020/5/28	第2四半期連結業績予想と実績との差異及び特別損失（減損損失）の計上（連結決算、個別決算）並びに通期連結業績予想の修正
2020/6/30	連結子会社に対する債権放棄及び同連結子会社の異動（株式譲渡）
2020/8/4	ゼロトラストを実現するクラウドセキュリティソリューション「Zscaler」を販売開始
2020/9/1	APRESIA Systemsと製品連携によるバーストトラフィック監視製品「バーストレコーダー」を提供開始
2020/9/11	通期業績予想（連結）

2019/11/29

## アイビーシー、パロアルトネットワークス社の次世代ファイアウォール PA シリーズに関するアセスメントサービスおよびログ解析サービスを開始 ～ PA シリーズの設定状況やセキュリティ対策状況を可視化 ～

ファイアウォールをご利用のお客様では、現状の設定内容が自社の運用環境にとって最適となっているか分からない、ログは収集しているが的確な分析による問題点の把握がおこなえていないといったお悩みを抱えていらっしゃるケースが多く見受けられます。このようなお悩みの解決をお手伝いするため、前者に対してはスポットで分析をおこなうアセスメントサービスを、後者に対しては年間で分析をおこなうログ解析サービスを提供させていただきます。

### Device High Availability

Ha Enabled  
True  
General Config  
Timers Preemptive Enabled Peer Ip Peer Ip Backup Mode Config Sync Enabled Passive Link State Heartbeat Backup Enabled  
recommended True \*\*\*.168.1\*\*\* None active-passive True shutdown False

### Link Path Monitoring Config

Path Monitoring Enabled Link Monitoring Enabled Path		Critical	High	Medium	Low	Informational
False		<b>Vulnerability</b> 8 件	30 件	3,879 件	23,230 件	4,232,454 件
		<b>Antivirus</b> 0 件	0 件	172 件	0 件	0 件
		<b>Wildfire</b> 0 件	0 件	1,649 件	0 件	0 件
		<b>Anti-Spyware</b> 0 件	0 件	70 件	0 件	64,294,448 件

2020/02/26

## アイビーシー、複数のシステム情報管理ソフトウェアを一括管理できるマルチテナント対応製品を販売開始

～ 大規模システム管理やサービス事業者の運用コストを削減 ～

複数の「System Answer G3」を一括管理することで、大規模なシステムや複数企業のシステムを監視する際の煩雑さや煩わしさを解消し、運用管理に要するコストを削減します。

### ①ライセンス管理

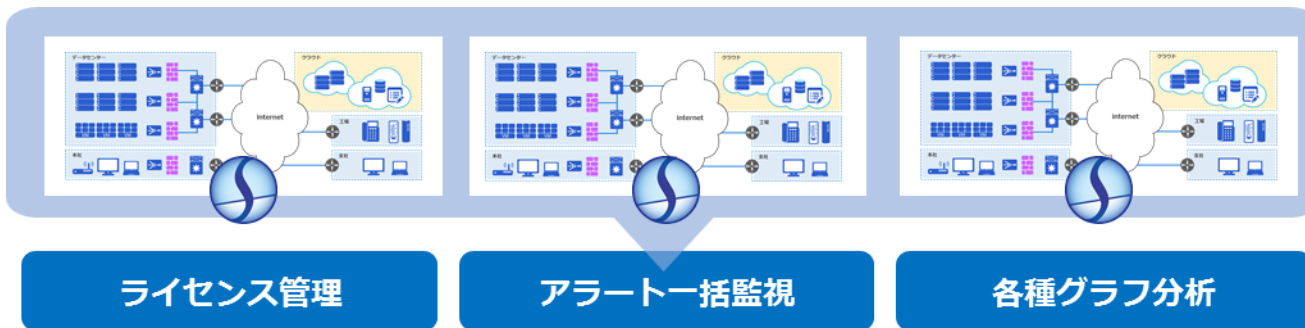
System Answer G3ごとの契約項目数と消費項目数を一表でまとめて表示できます。

### ②アラート一括監視

すべてのSystem Answer G3で検知したアラートの情報を一表でまとめて表示できます。

### ③個別監視

System Answer G3-XCの管理下にあるSystem Answer G3の監視情報を確認できます。



各種管理画面をウィジェット形式でポータル表示させることができるため、必要な情報を、分かりやすい並び順と配置により確認することが可能です。

 System Answer® G3  
-XC (Xconnect)



2020/04/01

ニュース

## アイビーシー、クラウド型情報管理サービスの無料提供キャンペーンを開始 ～ リモートワーク急増に伴う仮想デスクトップ環境の性能低下を防止 ～

2020/05/01

ニュース

## アイビーシー、リモートワーク急増に伴う ICT インフラ管理強化を支援 ～ システム情報管理ソリューションの無料提供キャンペーンを開始 ～

新型コロナウイルス感染防止対策に伴う生活様式の変化により、システムの利用方法や負荷状況が以前とは大きく変化しました。特に、企業によるリモートワーク、学校や塾によるオンライン学習、官公庁や自治体による情報発信および受付などの Web サービス、外出自粛に伴うオンラインショッピングやオンラインサービスなどの利用急増により、システムやネットワークに想定外の負荷が発生し、十分なサービス提供がおこなえない状況に陥りました。

この問題を解消するために、IBC が提供する ICT インフラの管理を効果的に実現できるシステム情報管理ソリューションを、2020 年 7 月末まで無料でご利用いただけるキャンペーンを実施いたしました。

無料キャンペーンに27社が賛同し、その後案件化

2020.04.14

## お知らせ

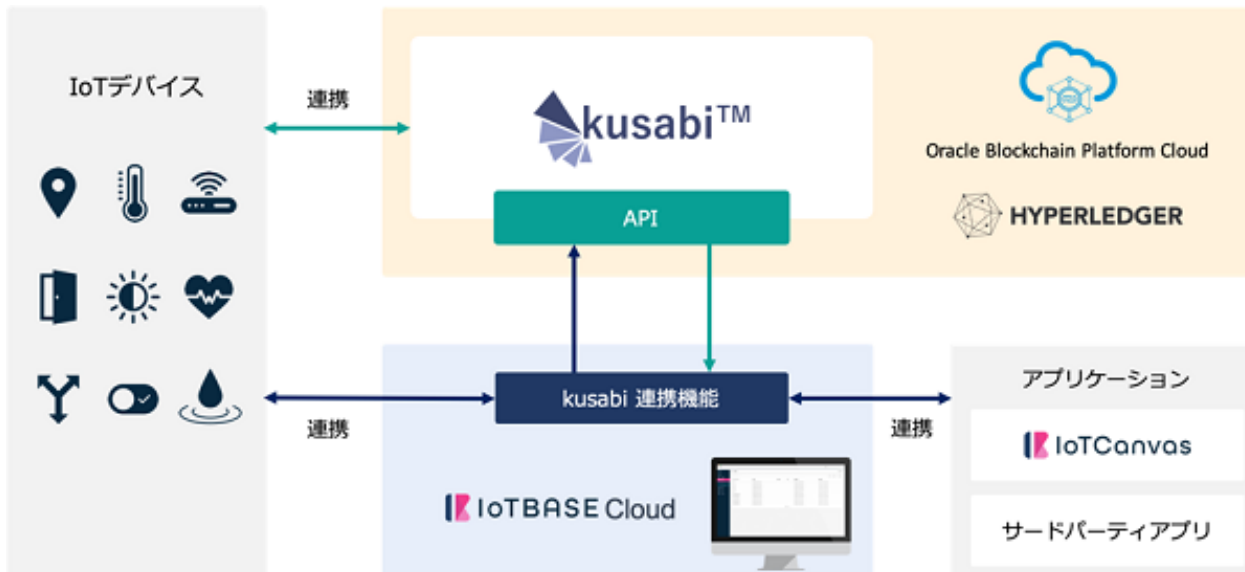
2020年

2019年

2018年

## アイビーシーとIoTBASEが、Oracle Blockchain Platform Cloudを活用したIoTセキュリティサービス提供に向けて業務提携を開始

共同でIoTセキュリティ運用環境構築の実証実験を進めており、kusabi™の実行環境として日本オラクルが提供するOracle Blockchain Platform Cloudを活用し、クラウド完結でスピーディなIoTデバイスセキュリティサービスの提供を目指します。



＜IoTBASE Cloudについて＞  
クラウド上で接続済みのデバイスやアプリケーションを選択し、組み合わせるだけで、簡単にIoTシステムを導入することができるサービスです。開発不要で自社の課題にあったIoTサービスを簡単・低コストで導入することができます。

iChain(株) (単体)	17/9期	18/9期	19/9期	(単位：千円)
売上高	—	19,827	60,610	
営業利益	△1,995	△35,713	△55,481	
純資産	36,006	50,476	94,930	
総資産	36,765	58,279	139,015	

- iChain(株) 沿革・経緯（業績は上記）

2016/4 (株)Skeedとの合併によりiBeed(株)設立  
 2016/7 100%子会社化  
 2018/4 商号変更（iBeed(株)→iChain(株)）

⇒19/9期までは営業損失を計上しつつも、売上は拡大基調

⇒新型コロナウイルス感染症の影響から販売見込み先の多くが慎重な姿勢に転じる

⇒成果を上げるまでには、なお多くの時間を要するものと判断し、株式譲渡を決定

- 内容

減損損失計上： iChain ソフトウェア及びソフトウェア仮勘定～117百万円  
 サンデーアーツ のれん～85百万円（全額）

株式譲渡： 株式譲渡益～8百万円

債権放棄： 129百万円（20/9期 貸付金残高24百万円～全額引当済）

2020/08/04

## アイビーシー、ゼロトラストを実現するクラウドセキュリティソリューションを販売開始 ～ インターネットとモバイルアクセスの統合的なセキュリティ管理と可用性を実現 ～



インターネットトラフィックのセキュリティ管理をおこなう上で障害となっていた、

- ① 拠点ごと、デバイスごとのセキュリティ対策工数
- ② さまざまな脅威ごとのセキュリティ対策工数
- ③ 専用通信機器の導入 / 運用費

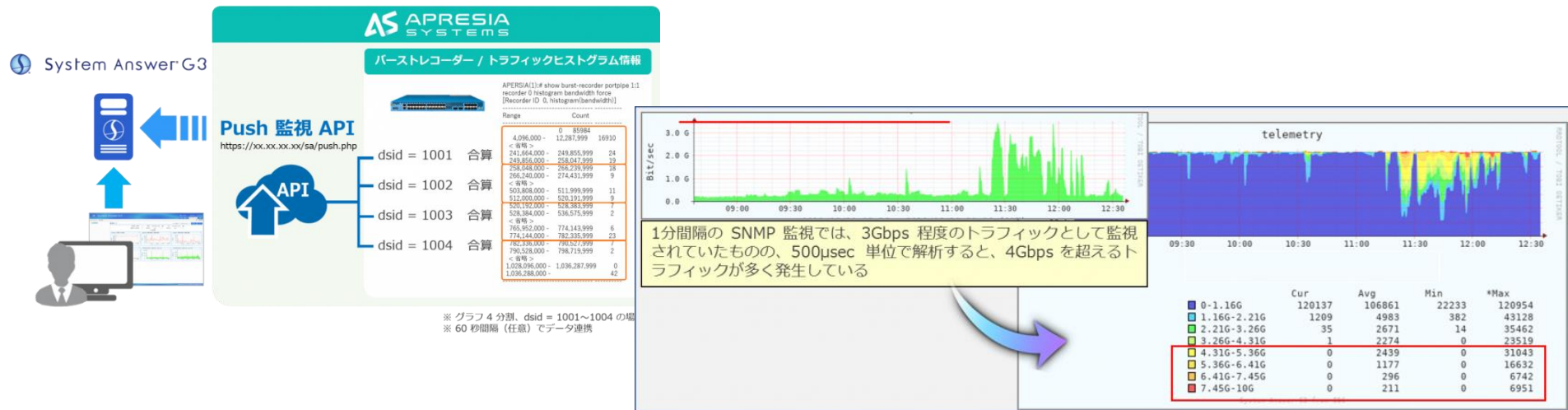
を削減するだけでなく、より安全でかつ統合されたセキュリティ対策を実現することが可能になります。IBC はネットワークやサーバーなどのインフラ機器の性能監視 / 情報管理のリーディングカンパニーとして、セキュリティも含めた、統合的なインフラの可用性と安全性をお客様に提供してまいります。

2020/09/01

ニュース

## アイビーシーと APRESIA Systems、製品連携によるバーストトラフィック監視製品を提供開始 ～ 発見の難しい瞬間ピークをとらえることで通信の安定化を実現 ～

バーストトラフィックの原因究明は、さまざまな監視項目と突き合わせて分析するため高度なスキルが求められます。SNMP 経由で性能情報を収集する「System Answer G3」に、バーストトラフィックに関する詳細情報をテレメトリー（遠隔情報収集）形式で取り込むことにより、「System Answer G3」の管理画面でネットワーク機器の性能情報とともにバーストトラフィックの情報を総合的に一元管理することができ、システム運用者の方々の負荷を大きく軽減できるようになりました。





## IV. 2021年9月期業績予想



(単位：百万円)

	20/9期 連結累計期間	21/9期 連結累計期間	前年同期比 (%)
売上高	1,946	<b>2,313</b>	18.8
営業利益 (利益率)	198 (10.2%)	<b>322 (13.9%)</b>	62.3
経常利益 (利益率)	174 (8.9%)	<b>319 (13.8%)</b>	83.3
親会社株主に帰属する 当期純利益 (利益率)	△45 (△2.4%)	<b>195 (8.4%)</b>	—

- ✓ 新型コロナウイルス感染症の影響は継続するものの、DX対応に伴う中堅企業のソリューションニーズの拡大を見込み、売上は前期比18.8%増の2,313百万円を見込む。
- ✓ 2020年6月に売却したiChainの期間損失の影響がなくなり、営業利益322百万円と過去最高益を見込む。



# Appendix

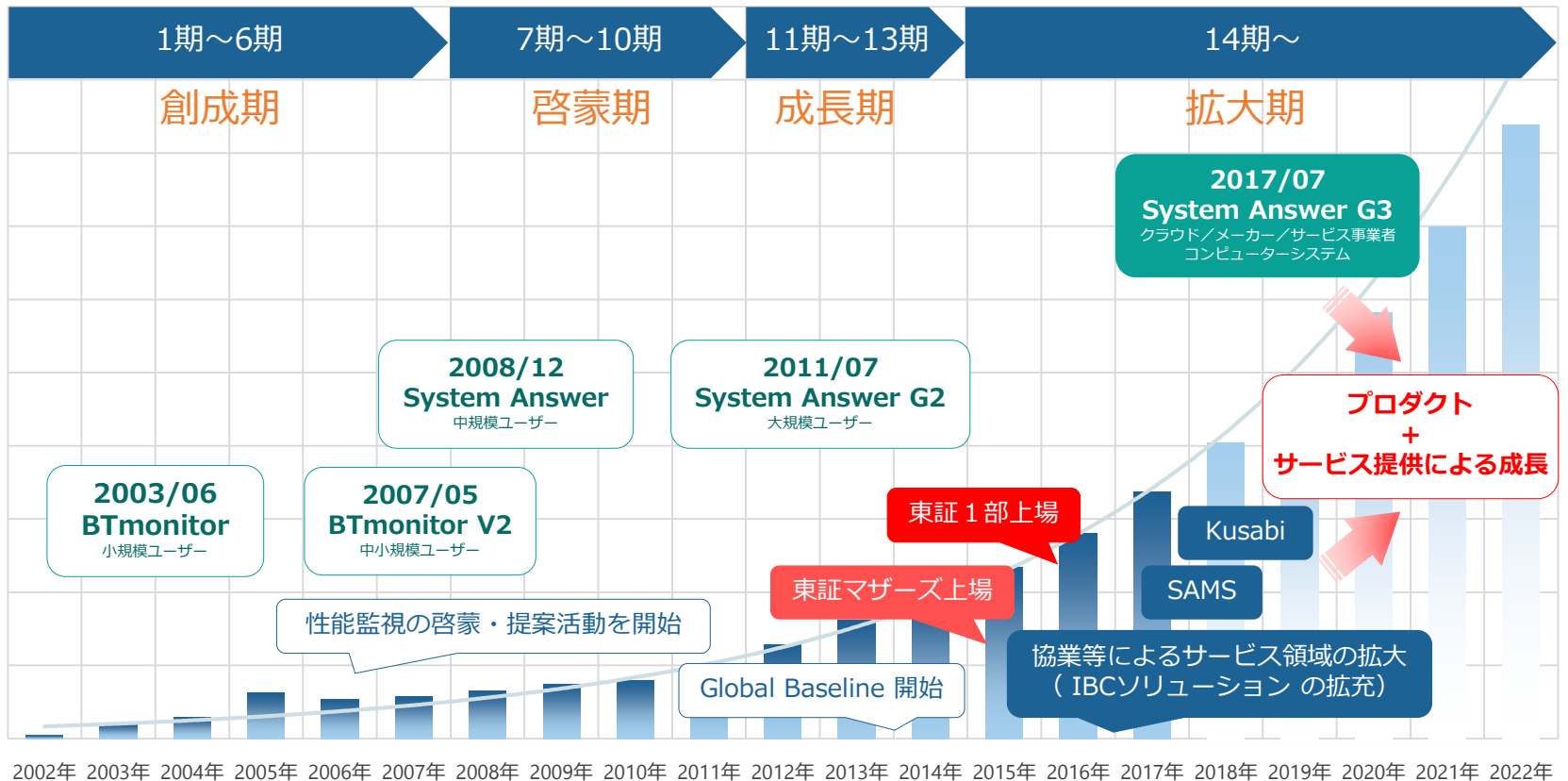


社名	アイビーシー株式会社 Internetworking & Broadband Consulting Co.,Ltd.
本社	東京都中央区新川一丁目8番8号 アクロス新川ビル8F
設立	2002年10月16日
決算月	9月
資本金	442,030千円 (2020年9月30日現在)
代表	代表取締役社長 加藤 裕之
事業内容	ネットワークシステム性能監視ツールの開発／販売／サポート ネットワークシステムの性能評価サービス ネットワークシステムの設計／構築／コンサルティング IoTセキュリティ基盤サービスの開発／提供 各種機器販売／ソフト販売
従業員数	単体75名、連結92名 (2020年9月30日現在)

# 性能監視のリーディングカンパニーからITサービスへ

進化を続けるSystem Answerシリーズを中心に、他社との協業等によるサービス領域の拡大(IBCソリューション等の拡充)を推進。

今後はマーケットの変化に対応したサービスの積極的な提供による成長を目指す。



2002年 2003年 2004年 2005年 2006年 2007年 2008年 2009年 2010年 2011年 2012年 2013年 2014年 2015年 2016年 2017年 2018年 2019年 2020年 2021年 2022年

## 性能監視 / 情報管理

### ●稼働状況・障害予兆の把握

情報管理 / 性能監視ソフトウェア

#### System Answer シリーズ

複雑な操作性で、誰でも直感的にネットワークやサーバー機器の現状把握が可能です。長期および短期の傾向を的確に把握することで、障害の萌芽を見逃しません。

### ●内部統制

統合ログ管理オプション

#### LOG OPTION

各種ログが出力される syslog、イベントログ、アプリケーションログを収集し、ネットワークシステムの性能情報と合わせて、運用に必要な検索・集約を行うことができます。内訳情報強化、信頼セキュリティ対策、システム障害対応などにも活用いただけます。

### ●性能監視の指標データ

性能指標公開サービス

#### Global Baseline

マルチベンダー環境で計測される性能指標を「Global Baseline サーバー」にて収集・統計をおこない、各製品の性能監視の指標となる統計情報を公開するサービスです。

### ●レポートサービス



ネットワークシステムの監視に異なるとしてきた継続豊富なエンジニアが、客観的な立場でお客様の ICT システムを分析し、結果をご報告します。

### ●運用支援サービス



製品の使用方法や活用方法のレクチャー、監視画面の見直しといった製品の有効活用の支援をおこないます。

### ●24時間 365日サポート

24 365

System Answer シリーズのサポートを夜間および休日まで拡大し、24 時間 365 日でのサポートサービスを提供します。

## ネットワークサーバー Vmware コンテナ

## マルチクラウド ハイブリッド監視

# SAMS

## プラットフォーム

SAMS プラットフォームに接続・サービスを利用いただくことで、情報システム部門業務全般の代行や支援をおこないます。お客様の業務を劇的に改善するサービスの提供を目指します。

## フロー分析

## 詳細トラフィック

## 通信別品質

### ●パストトラフィックの把握

#### パストトラフィック監視

System Answer と APRESIA パストレコーダーの連携によってマイクロ秒単位での帯域使用状況を可視化し、従来の SNMP による監視では困難なパスト発生時の通信内容の把握を行うことが可能になります。

### ●性能アセスメントサービス

#### IBC-PAS

Office 365 などのクラウドサービスにおける遅延やアクセス不可などの原因を特定し、適切な解決策を導き出します。アセスメントサービスをご利用いただくことで、「どこで」「なぜ」を明らかにし、最適なパフォーマンスを実現します。

### ●ネットワークの詳細調査

フロー分析、振る舞い検知



フロー分析によって、より高度なセキュリティ対策。詳細なネットワーク調査をおこなうことができます。ADS オプション機能により、振る舞い検知も可能です。レポート機能も充実しています。

### ●プロトコル別トラフィック監視

ネットワーク品質の可視化オプション

#### Quality Analyzer Option

ネットワークシステムの性能情報と絡み合う遅延やパケット遅延を把握し、遅延の原因を特定し、遅延の発生状況を可視化し、従来の SNMP による監視では困難なパスト発生時の通信内容の把握を行うことが可能になります。

### ●コンフィグ管理

総合的なコンフィグ管理



コンフィグ管理とオペレーションミナリサーバーとして活用できます。完全日本語対応。ウィザードによる GUI を提供し、画面操作も簡単です。

## 品質管理

## クラウド

### ●次世代 MSP サービス

#### SAMS

ネットワークシステムの情報管理 / 性能監視に異なるとしてきた性能分析のノウハウを活かし、将来的に障害を発生させないインフラ環境を目指すことを目的としたサービスです。

### ●SAMS オプションサービス

#### SAMS レポート

IBC 推奨のしきい値をもとに Warning や Information の警報を自動出力し、直近 1 ヶ月以内の障害が発生する可能性がある箇所をピックアップします。中期にわたって対処が必要な箇所を把握することができます。

### ●クラウド型性能監視サービス

#### on SAMS

情報管理 / 性能監視ソフトウェア「System Answer シリーズ」をクラウドサービスとして提供します。従量サービスに拡大し柔軟に対応したいお客様、資産を持たずに監視運用したいお客様に最適なクラウド型監視サービスです。

### ●最適クラウド提案サービス

#### クラウドインテグレーション

AWS、Microsoft Azure などの主要なクラウドサービスを始め、お客様のシステムに連したクラウド基盤を提案から導入・構築まで提供します。また、「SAMS」による運用サービスを含め、構築から運用までトータルでの構築が可能です。

### ●クラウド型統合ログ管理サービス

#### LOG on SAMS

システムログ / トラブルや Windows / NetApp / VMware、クラウド環境などの各種ログを収集し、最新の分析やリアルタイム検知・通知が可能な統合ログ管理システムを、クラウドサービスとして提供いたします。

### ●IoTセキュリティ基盤サービス



ブロックチェーン技術による電子証明システムと、独自のデバイスプロビジョニング技術によってソフトウェアだけで IoT セキュリティ環境を実現します。これによって、認証管理、専用テック、マルウェア対策が不要になります。

### ●脆弱性管理

あらゆる資産を可視化



エージェント型、アクティブスキャン、リクエスキャンなど豊富な検出方法で、継続的な管理を実現します。Tenable 社が Approved Scanning Vendor のため、ユーザー自身で PCI ASV 認証が可能です。

### ●Web セキュリティソリューション



複数のオンプレミス製品で実現していた Web プロキシ、URL フィルタ、アンチウイルス、サンドボックスなどの Web セキュリティ対策を、単一の統合プラットフォームで提供します。またゼロトラスト ネットワーク 構築を実現します。

### ●脆弱性管理

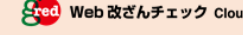
あらゆる資産を可視化



ログの相関分析により、グレーなログをリアルタイムに検知します。事前作成したルールにもとづき、フィルタリング、検知を実施します。フィルタ後のログは、長期保存が可能です。

### ●セキュリティ情報イベント管理

統合ログ管理システム



自動診断サービスと Web 改ざん検知 Cloud を提供しています。自動診断サービスは Web アプリケーションおよびネットワークを対象としたクラウド型の脆弱性診断サービス、Web 改ざん検知サービスは SaaS 型のセキュリティサービスです。

### ●セキュリティアセスメントサービス

#### IBC-SAS

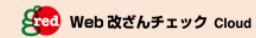
診断から保護まで、企業のセキュリティ課題に応じたソリューションをワンストップで提供しています。ツールによる自動診断と手動診断を組み合わせてご提供することで、コストとセキュリティを両立する効率的なセキュリティ診断が可能です。

### ●SSL サーバー証明書



SSL サーバー証明書の取得にご利用いただけるクーポンを年度でスティーダーにご提供いたします。デジCERT・ジャパン合同会社の Excellent Partner であるため、クーポンを年度に購入することができます。

### ●セキュリティ保護ツール



自動診断サービスと Web 改ざん検知 Cloud を提供しています。自動診断サービスは Web アプリケーションおよびネットワークを対象としたクラウド型の脆弱性診断サービス、Web 改ざん検知サービスは SaaS 型のセキュリティサービスです。

### ●クラウド型エンドポイント管理

エンドポイントセキュリティ管理



標的型攻撃対策や内部不正防止に有効なクラウド型 EDR 資産・セキュリティ管理ツールです。ローグクラウドで、どこにいても管理対象すべてにポリシーの適用と脅威対策の実施が可能です。

### ●クラウド型 WAF

Web セキュリティサービス



対策サイト数は国内 No.1 で、運用お客様の手数を減らすことなく、web サービスのセキュリティ対策が可能です。国内唯一の定額制サービスも提供しています。

### ●AI x ビックデータ自動運用サービス

AWS WAF 自動運用サービス



AI x ビックデータによる WAF の自動運用サービスです。シグネチャ・機械学習技術を用いた「WafCharm AI」が、Web サイトに必ずあるのシグネチャを判別して提供・自動運用します。

## セキュリティ対策



(100%子会社)



(持分法適用関連会社)

## 株式会社サンデーアーツ

- 2019年4月に簡易株式交換により完全子会社化
- 最先テクノロジーによるシステム開発を行っている

ブロックチェーン開発事業

AI開発事業

RPA開発事業

ソフトウェア開発事業

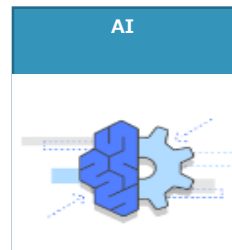
システムエンジニアリング  
サービス（SES）事業

パッケージソフトウェア  
開発、販売事業

## 株式会社NSD先端技術研究所（持分法適用関連会社）

AI、IoT等の先端技術を活用した研究開発・サービスを創出

 System Answer® G3



次世代MSPサービス  
**SAMS**

### （出資先概要）

- 設立 2019年4月1日
- 代表者 黄川田 英隆
- 資本金 資本金100百万円
- 親会社 株式会社NSD本社（代表取締役社長 今城 義和、東証1部）
- 2019年4月25日出資
- 議決権所有割合（30%）の持分法適用関連会社 非常勤役員1名派遣

## 【免責事項及び将来見通しに関する注意事項】

本資料は、当社の財務情報、経営情報等の提供を目的としており、内容についていかなる保証を行うものではありません。

本資料に記載されている当社以外の企業等に関わる情報及び当社以外の第三者の作成に係る情報は、公開情報等から引用したものであり、当社は、かかる情報の正確性、完全性及び適切性等について何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。本資料に記載しております見通し、予想数値等の将来に関する事項は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。

今後の業績等は、事業運営、経済情勢その他の様々な要因によって予想と異なる可能性がありますので予めご承知おきください。

■本資料に関するお問い合わせ  
 アイビーシー株式会社 コーポレートサービス統括部  
 TEL:03-5117-2780  
<https://www.ibc21.co.jp/contact/ir/>